

現状・課題

～ 東日本大震災からの復興・伝承と産業振興 ～

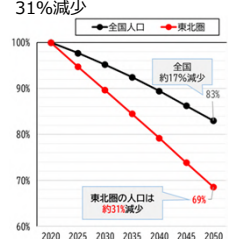
1. 東日本大震災からの復興・再生
自立的発展を見据えた産業振興、
被災経験や教訓の更なる伝承・発信



2. 激甚化・頻発化する自然災害への
対策の強化
気候変動リスクを踏まえた防災・減災、
国土強靱化の取組が求められている



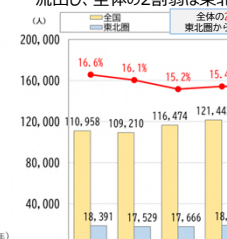
3. 深刻な人口減少・少子高齢化に
適応する地域形成
2050年には東北圏の人口が約
31%減少



◆ 東北の消滅可能性自治体数
⇒「183」(全市町村の約75%)
◆ 総人口に対する65歳以上の
高齢者人口の割合
⇒2020年：東北圏 約32% 全国約29%
⇒2050年：東北圏 約44% 全国約37%

出典：人口戦略会議「令和6年・地方自治体「持続可能性」分
析レポート—新たな地域別将来推計人口から分かる自治体の姿
態と課題—」、国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日
本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」より作成

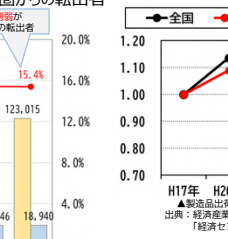
4. 若者・女性に選ばれる誰もが活躍
できる地域づくり
若者や女性が進学や就職を機に首都圏などへ
流出し、全体の2割弱は東北圏からの転出者



5. 豪雪地帯における大雪・利雪・親雪
雪害対策の推進、雪と共に活用する
取組の推進



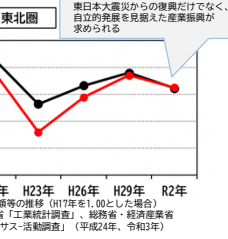
6. 国際競争力のある産業の振興
地理的特性及び港湾、空港などの拠点をいかにした
日本海・太平洋二面活用型国土の形成



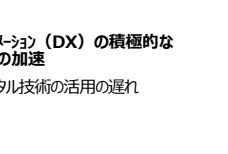
7. 交流人口の拡大と持続可能な観光地域づくり
国際航空路線やクルーズ船の誘致への
積極的な対応

8. デジタルトランスフォーメーション(DX)の積極的な
導入による成長の加速
企業におけるデジタル技術の活用が遅れ

9. 地球規模の環境問題への対応
再生エネの導入など環境に配慮した
取組を積極的に実施



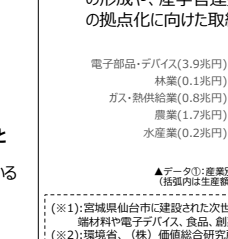
10. 美しい国土や歴史文化の保全と
活用
豊かな自然や、大切に守り続けている
伝統的で特徴的な祭りや文化



11. 公共投資の重点化と効率化、
民間活力の導入
全国より速いスピードで人口減少が
進行する東北圏は、持続的な行政
サービスのあり方として、公共投資の
重点化・効率化を図る必要がある



産業等の強みの客観的な把握



2050年の東北圏(将来像)イメージ



2050年の東北圏(将来像)イメージ

▲データ②：広域圏の面積※3

デジタルとリアルが
融合した
地域生活圏



将来像・目標

【将来像】東北圏から示す新たな選択肢 ～課題を新たな価値に変換し、開かれた圏域へ～

基本方針1 「安心を灯す (ともす)」

防災先進圏域として、世代を超えて震災伝承とレジリエンス(強さとしなやかさ)を世界に発信する東北圏

基本方針2 「自然を愛でる (めでる)」

グリーンな国土づくりとカーボニュートラルに挑戦する東北圏

基本方針3 「恵みを分かち(わかち)」

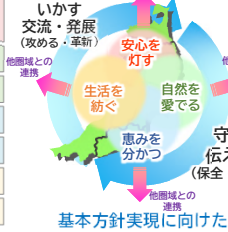
国際競争力を持つ先端産業と豊かな地域資源の活用により、日本全体をけん引する東北圏

基本方針4 「生活を紡ぐ (つむぐ)」

デジタルとリアルが融合した地域生活圏により、全国に先駆ける人口減少下でも持続可能な東北圏

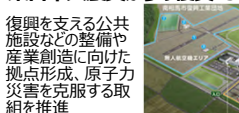
7つの戦略的目標

- 復興・再生の強い力を未来につなげる社会の実現
- 美しい国土の保全と恵みある豊かな自然の継承・利活用
- 「脱炭素化への挑戦」と「安定的なエネルギー供給」の両立の実現
- 豊かな地域資源の活用と先端産業の挑戦による国際競争力の強化
- 交流・連携強化による世界とつながるネットワークの実現
- 東北圏民が総活躍する「自分らしき実現チャレンジ」の推進
- デジタルとリアルの融合により人口減少に打ち克つ地域生活圏の形成



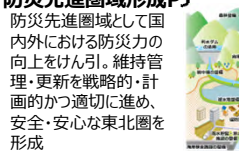
広域連携プロジェクト

1. 新しい未来を創造する
東日本大震災からの復興PJ



(事業例)
・ 福島イノベーション・コースト構想の推進 など

2. 防災レジリエンスの実践を通じて効果を発揮する
防災先進圏域形成PJ



(事業例)
・ 東北圏17水系における流域治水の取組の推進及び河川
等治水施設の整備 など

3. 東北圏の自然環境・水環境や
景観の保全・継承PJ



(事業例)
・ 阿武隈川水系、名取川水系、北上川水系等に
おける総合水環境整備事業 など

4. 地域と共生した脱炭素社会の
実現へ挑戦する構造転換PJ



(事業例)
・ 青森港などの海洋再生可能エネルギー発電設備
等地点港湾等の整備 など

5. 次世代産業の研究・集積による産業振興の推進PJ



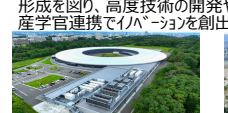
(事業例)
・ データ17「初級」連携拠点のインフラ整備、産学官連携の仕組みづくり
(コア/コア構築) など

6. 東北圏の資源をいかにした農林水産業の収益力向上PJ



(事業例)
・ 新潟県産農林水産物輸出拡大実行プラン など

7. 「四季の魅力溢れる東北圏」を体験できる
滞在型観光圏の創出PJ



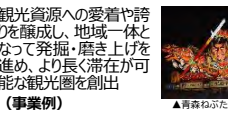
(事業例)
・ 日本三大花火大会、日本三景、
東北三大祭り等をいかにした観光振興 など

8. 東北圏の発展をけん引する日本海・
太平洋二面活用による交通ネットワークと
グローバル・ゲートウェイ機能強化PJ



(事業例)
・ 日本海沿岸東北自動車道、東北中央自動車道、
新潟山形南部連絡道路等の整備 など

9. 国内交通・情報通信ネットワーク強化・高度化PJ



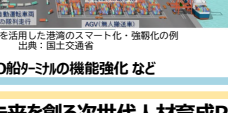
(事業例)
・ 内航フェリー・RO-RO船がミドル機能強化 など

10. 東北圏の未来を創る次世代人材育成PJ



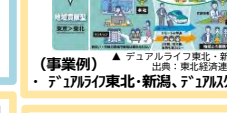
(事業例)
・ 半導体関連人材育成事業 など

11. 多様な主体との連携・協働と
地域コミュニティによる地域活性化PJ



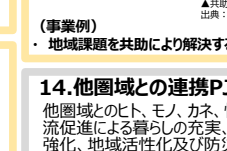
(事業例)
・ 地域資源を活用したコミュニティの形成 など

12. 人口減少社会に対応した
東北圏民総活躍PJ



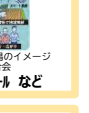
(事業例)
・ デジタル東北・新潟、デジタルスクール など

13. 誰もが恩恵を享受できる
東北圏版地域生活圏形成PJ



(事業例)
・ 地域課題を共同により解決する体制づくり

14. 他圏域との連携PJ



(事業例)
・ 東北圏が「リグ」を発掘しながら国内
内外の防災力向上に貢献 など